世の改善は、清らかで立派な行いと、
称賛に値する礼儀にかなった行動を通して
達成できる。

Book1 1-1-1

おお、バハの人々よ!

言動の一致しない人々の道を

歩むことのないよう注意せよ。

Book1 1-1-2

おお実在の子よ!
決算の日の来るまでは、
日毎に汝自らを
反省せよ。

Book1 1-1-3

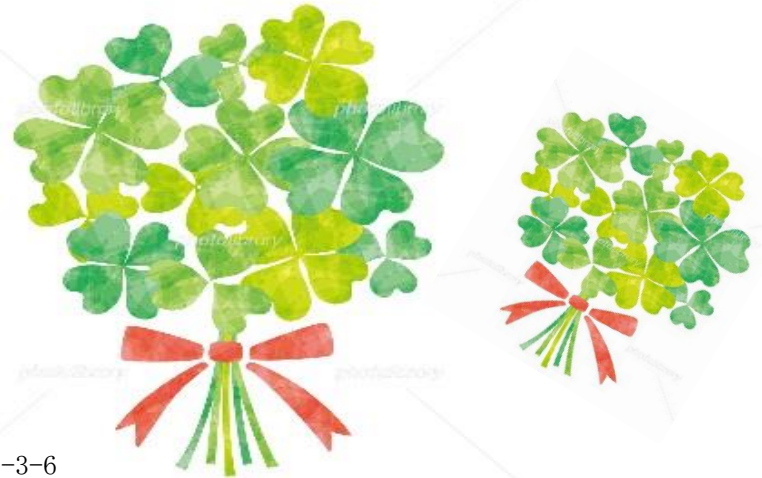
おお、兄弟たちよ！
言葉にあらずして、行いをもちて汝の飾りとせよ。

Book1 1-1-4

聖き言葉と清らかなる行いは、
聖なる栄光の天国に昇る。

Book1 1-1-5

誠実であることは、すべての美徳の基礎である。



Book1 1-3-6

Book1 1-3-7

誠実でなければ、
神のすべての世界における進歩と成功は、
誰にとっても不可能である。

おお人々よ。
誠実をもってあなたの口を美しくせよ。
正直をもってあなたの魂を飾る装飾とせよ。

目を清らかにし、
手を忠実にし、
舌を誠実にし、
心を啓発させよ。

Book1 1-3-9

神の幕屋に住まい、
不滅の栄光の座にある人々を見よ。
空腹のために絶命寸前であっても、
彼らは手を伸ばし隣人の財宝を
不法に奪うことは決してない。
その隣人がいかに卑しく、
価値のない存在であったとしても。

Book1 1-3-10

親切な舌は人々の心を引き付ける磁石である。
それは魂の糧であり、言葉に意味という衣を
授けるものである。

それは英知と理解力の
光の泉である。

Book1 1-5-11

おお主から愛される人々よ!
この聖なる宗教制においては、
不和と争いは絶対に許されない。
攻撃するすべての者は
神の恩寵を失う。

Book1 1-5-12

この日において、
神に愛されし人々の間の不和、争い、
論争、離反、冷淡ほど
この大業に危害を加えるものは他にない。

Book1 1-5-13

言葉だけで友情を示すことに
満足してはなりません。
あなたの道で出会う人全てに対して、
あなたの心を優しい愛情で燃え立たせなさい。

Book1 1-5-14

戦いへの思いが湧いた時は、
それに勝る平和への思いで反対しなさい。
憎しみの思いは、より強力な愛の思いで
滅ぼさなければなりません。

Book1 1-5-15

陰口は心の灯を消し、
魂の生命を滅ぼすものである。

Book1 1-7-16

Book1 1-7-17

汝自身罪人である間は、他人の罪を囁くな。

悪しきことを語るな。
されればそれが汝に
語られることもなし。
他人の過ちを誇張して語るな。
されば汝自らの過ちも
大げさに思われず。

Book1 1-7-18

Book1 1-7-19

おお実在の子よ!
いかにして汝、
自身の欠点を忘れ、
他の人々の欠点を挙ぐるに急なるを得るや。

汝らがその秘密を解き、
深い所に隠されている知恵の真珠を
残らず発見できるよう、
わが言葉の大海に身をしずめよ。

Book1 1-9-20